

「山梨県LINEコロナお知らせシステム」よくある質問（利用者の皆様向け）

Q 1 このシステムはどのような仕組みなのか。

A 1 施設に設置されているQRコードをスマートフォンのLINEアプリで読み取っていただくことで、場所と日時の情報を記録します。同じ日時、同じ場所を利用した方の中から新型コロナウイルスの感染が確認された際、必要に応じて県から注意喚起のLINEメッセージをお送りします。

※ 利用にあたっては、山梨県公式アカウント「山梨県-新型コロナ対策パーソナルサポート」を友だち登録している必要がありますが、登録していない場合でも、初めて施設等でQRコードを読み取った際に、友だち登録手続きが始まります。

Q 2 施設等に行った際に、どのような手続きをするのか。

A 2 LINEのQRコードスキャンや、カメラなどで、施設等に掲示されたQRコードを読み取っていただくだけです。なお、初回のみ、QRコードを読み取った際に、表示される同意ボタンをタップしていただき、情報取得についての同意をお願いいたします。

Q 3 QRコードを読み取ることで、自分の個人情報が県に伝わらないか。

A 3 県が記録する情報は、LINEユーザーを特定するための識別子、利用者がLINEアカウントに設定しているプロフィール情報（アカウントの表示名、アイコン画像）、そして利用者がQRコードを読み取った施設の名称、読み取り日時だけです。利用者の氏名、住所、電話番号、メールアドレス等を記録することはありません。

LINEメッセージを受け取った利用者から相談いただいた際は、必要に応じて、感染拡大防止のためにお名前や連絡先などをお聞きし、状況確認をいたします。

Q 4 スマートフォンの位置情報が県に伝わらないか。

A 4 スマートフォンのGPSなどによる位置情報を県が取得することはありません。

Q 5 利用した施設等ごとにQRコードを読み取る必要があるのか。

A 5 はい。QRコードは場所ごとに異なりますから、訪問・利用した施設、店舗ごとに読み取ってください。

Q 6 同じ施設等であれば、QRコードの読み取りは最初の1回だけでよいのか。

A 6 QRコードの読み取り日時から感染した方と同じ時間帯にいた方に対してLINEメッセージをお送りするので、利用するたびに読み取ってください。

Q7 どのような場合にメッセージが送られてくるのか。

A7 利用された施設等で感染が確認された場合であって、保健所の疫学調査の結果、感染経路が特定できず、感染拡大のおそれがあると判断された場合などに、その施設と同じ時間帯の利用者の方に対してLINEメッセージが送られます。

Q8 メッセージを受け取ったらどうしたらよいか。

A8 メッセージが届いたことが、そのまま感染や濃厚接触を意味するものではありません。過度に不安にならず、メッセージに記載の相談窓口にご相談ください。

Q9 メッセージを受け取ったが、感染者が訪れていた施設等や日時が記されていない。

A9 必ずしもその施設等で感染が拡大したわけではなく、施設等への風評被害を防ぐため、施設名や訪問日時は原則として記載していません。

Q10 メッセージを受け取ったら、心当たりがある施設等に伝えてよいか。

A10 場所を特定しようとしたり、心当たりがある施設等について、SNSやインターネット上に投稿するなどの行為は風評被害につながるおそれがありますので絶対にしないでください。